



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日 毎週水曜日 PM12:30~

例会場 大本山川崎大師信徒会館

事務局 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 横山 俊夫
副会長 山井 林 俊
幹事 小矢野 清
SAA 清水 宏明

第1938回 (本年度 第26回) 例会 平成25年1月16日 一晴れ一

- 司会 清水 宏明 SAA
- 点鐘 横山 俊夫 会長
- 斉唱 「奉仕の理想」
ソングリーダー 増田 昌美 直前会長

本日の卓話者のご紹介 横山 俊夫 会長
地区拡大増強委員長 (横浜戸塚中央RC)
石井 富雄様



来訪ロータリアンのご紹介 飯塚 元明 親睦委員長
川崎RC 永野 正様
川崎RC 高橋 賢二様
川崎RC 山本 浩文様

新年の乾杯 増田 昌美 直前会長



会員入会祝い 飯塚 元明 親睦委員長
荒金 眞弘 会員 平成 6年1月12日
大藪 善一 会員 平成 12年1月12日
清水 宏明 会員 平成 14年1月30日

奥様の誕生祝い
島岡 榮基 会員 克子様
荒金 眞弘 会員 法子様
白石 浩司 会員 教子様
岩井 茂次 会員 キヨ子様 (母)
御手洗 征郎 会員 暁美様
谷澤 幹男 会員 晴美様
小泉 知寛 会員 広子様

会員の誕生祝い
須藤 宏 会員
倉成 保巳 会員
谷澤 幹男 会員



会長報告 横山 俊夫 会長
・1月4日 献血 ご参加頂きました会員の皆様有難うございます。
・第40回米山功労クラブ感謝状

・マルチプルポールハリスフェロー ピン
船山 昭三会員 3回目



ポールハリスフェロー会員
石渡 勝朗会員・水口 衛会員

ポールハリスフェロー ピン
大藪 善一会員・渡辺富士夫会員・伊藤 佳子会員
岩井 茂次会員・清水 宏明会員・武者 恵吾会員
矢野 清久会員・水口 衛会員・横山 俊夫会長



米山功労者第1回 坂東 保則会員

幹事報告

矢野 清久幹事

・理事会 13:45より開催(会議室)

出席報告

石渡 勝朗出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1938回	55	47	34	13	72.34%
1936回	55	47	37	10	78.72%
前々回の修正	メイクアップ	1名	修正出席率	80.85%	

メイクアップ
林会員

12月出席順位

167% 横山会長、牛山会員、飯塚会員
133% 野沢会員、増田会員、矢野会員、
鈴木(昇)会員、須山会員

12月ホームクラブ100%

布川二三夫会員 船山昭三会員 宮山光男会員
中村眞治会員 竹中裕彦会員 増田昌美会員
横山俊夫会長 石川 庸会員 渡辺富士夫会員
清水宏明会員 矢野清久会員 鈴木昇二会員
伊藤佳子会員、石渡勝朗会員 水口 衛会員
須山文夫会員 小林勇次会員 牛山裕子会員
飯塚元明会員 御手洗征郎会員 沼田直暉会員
竹内祥晴会員

スマイルレポート (ニコニコボックス)

小林 勇次副会長

地区拡大増強委員長(横浜戸塚中央RC) 石井 富雄様
新年明けましておめでとうございます。本日は宜しく
お願い申し上げます。

川崎RC 山本 浩文様

明けましておめでとうございます。今年もメーキャ
ップでお世話になります。

川崎RC 高橋賢二様

お世話になります。

川崎RC 永野 正様

お世話になります。

寺尾 巖会員

今年もどうぞ宜しくお願いします。

布川二三夫会員

今年83歳になります。身体も弱って皆様にご迷惑をかけ
ると思います。どうかお願いします。

島岡 榮基会員

今年もよろしくお願い致します。

遠藤 悦弘会員

今年40周年頑張ります。今年もよろしく

渡辺 富士夫会員

新しくなった信徒会館にて例会を、皆さんで楽しい例会
にしましょう。

清水 宏明会員

①今年もよろしくお願い致します。
②週刊ダイヤモンドで紹介されました！

牛山 裕子会員

石井富雄様、いつもご指導ありがとうございます。本日
の卓話楽しみにしております。

御手洗 征郎会員

新年あけましておめでとうございます。家内の誕生日に
は美しいお花を頂き誠にありがとうございます。今年
もよろしくお願い致します。

横山 俊夫会長

新しくなった信徒会館での初例会、今年も宜しくお願
い申し上げます。

矢野 清久会員

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願
い致します。

小林 勇次会員

・皆様今年も宜しくお願
いします。
・石井富雄様卓話宜しくお願
いします。

本日のニコニコのテーマ

石井富雄様 卓話 宜しくお願
い致します。

水口 衛会員、鈴木 昇二会員、増田 昌美会員
鈴木 幹久会員、秦 琢二会員、澤口みよ子会員
中村 眞治会員、竹中 裕彦会員、谷澤 幹男会員
竹内 祥晴会員、石渡 利治会員 合計 58,000円

卓話者のご紹介

鈴木昇二プログラム委員長

今日は横浜戸塚中央RCの石井富雄様に、演題は「ロ
ータリー理解推進月間に当たり」という事でお話した
できます。

石井様は神奈川県土地家屋調査士会、戸塚法人会理事
に所属しております。

卓話

地区拡大増強委員長(横浜戸塚中央RC) 石井 富雄様

本年は地区拡大委員会で川崎西RCの今井委員長のも
とで副委員長を務めさせているところです。

1月は「ロータリー理解推進月間」です。本日は私が
日頃から思っているロータリーについての感じたことを
お話しさせていただきます。

本年の露木ガバナーが年初にお話してありましたけれ
ども「あなたがロータリーに会員でいる理由はなんです
か」という事で、簡単にお話しできるように皆さん頭に
思い浮かべてほしいというようなことを言っておられま
した。

ロータリーは基本として綱領があります。皆さんも綱
領に同意されまして入会なさったわけですが、綱
領の理解というのは大変簡潔にできておりますので、い
ろいろと解釈もあると思いますのでなかなか多様性に富
んでいるという事だと思っております。そうした中からロータ

リーの誕生からもう100年以上も経過した今日ですので、多様性の変化はさらに進んでいるのではないかと思います。そうした中で私も38年目を迎えるロータリーの会員として存在の中に考えてみますと、なかなか変化の状況が著しいなというのが今日なわけです。ロータリーは綱領がありその綱領に沿って活動していくわけですが、その活動の在り方としては社会奉仕が謳われていることはご存じだと思います。

その奉仕の第一は何でありましょうか。この社会には沢山の社会奉仕団体が存在いたしております。単に一般的にいう社会奉仕を目指すならば、ロータリーでなくてもまたロータリー以外にもたくさん活動している団体があります。むしろロータリー以外でそれこそ大きな活動されている団体もあるわけです。もし社会奉仕活動だけを目指すのであればロータリーでなくともよろしいかと思えます。

しかしながら唯一ロータリーとしての活動はなんでしょう。ご存じのとおり職業奉仕部門だと思えます。実はその職業奉仕部門がなかなかどのクラブにおいても難しい、分からないというのが現実だと思えます。活動に於いてもなかなか実行に移っていないというようなことが聞かれます。確かに活動そのものがどうやっていいかわからないというよりも、個人個人が行うその姿ですのでクラブで何かを行うという事ではありませんので、お一人おひとりの皆さんが職業奉仕を理解し、ロータリーを理解するという事に尽きるとしております。

職業奉仕そのものというのが、私はロータリーの神髄だと思えます。分からないと言いつつ職業奉仕しかわからないとロータリーという事が非常に理解しにくいという事にもなります。近頃の活動の中には職業奉仕を少し耳にしなくなっているという点もありますので、やもするとロータリーとしては本末転倒の姿になっているのではないかと感じているところです。もちろん職業奉仕だけがロータリーの目的ではなく、社会奉仕という事も大きな基本ですが、同時の最近の活動の中にロータリーの看板である職業奉仕が考え直さなくてはならない姿も生まれてきているように思われます。

実はロータリアンとして大変著名な佐藤千壽さんという方、お名前ご存じだと思います。おそらくロータリーの方は知らない方はいないと思えます。この佐藤千壽さんが他地区でございますけれどIMの基調講演を2000年にされた記録書が発行されております。

皆さんにお見せすると「あまり知らないな」という方がたくさんおられますがいかがでしょうか。この本。何冊か今までこういった大きさの冊子を出されております。「不易流行」という題で今回は出されております。ロータリーの来し方・いく末に対する不安というか、今の現状について分析された書物です。これを読ませて頂き非常に感銘と共に「ああなるほど、私もそう思うな」という事が感じておりますのでこれについてお話しさせていただきます。

ロータリーの来し方・いく末についての内容です。この内容の中にRI会長の歴代の特に最近の標語等が毎年毎年発表されますが、その標語を拾って佐藤千壽さんは色々分析しています。「ロータリーにとって不易とは何か、また流行とは何か」という事です。ロータリーの誕生から100年以上も過ぎました今日の世界状況も変化しています。変化に沿って活動も必要であります。ロータリーにとっての不易とは時を経ても色あせることのない価値と目的でございます。その価値と目的を失うとその存在が意味のないものとなります。結局ロータリーそのものの意味がなくなるという事です。

日本のロータリーの創設者は米山梅吉さんであること

は皆さんご存知であります。米山梅吉さんは生涯を通じて社会奉仕に実践された方です。私もロータリーというものを考えるときに、米山梅吉さんが一つのこの世に生まれた神様に近いような社会奉仕を尽くされた方だと大変尊敬しておりますし基本に考えておる姿です。社会奉仕の鏡といっても過言ではないと思えます。

当地区内でも日本でも大変有名な方で大先達の井坂孝さん横浜RCの方です。職業奉仕について大変声を大にして謳った方です。職業奉仕のことにつきましては、川崎西RCの鈴木清次様が古くから井坂孝さんにつきまして冊子を出されております。平成12年に出された川崎高津RCの創立15周年の時に出了されたこんな冊子もあります。最近井坂孝さんの促成式という事でこんな書物を出されております。おそらく川崎地区の方でしたらお目にされていると思えます。こうして井坂孝さんが職業奉仕の人という事で全国でも有名でございますし、私どもに取りましても地区の内の方ですから職業奉仕については2590地区の皆さんにつきましては理解が出来ないとか分からないとかいうようなことは言ってほしくないというのが本当に気持ちです。

佐藤千壽さんもロータリアンが職業奉仕を分からないというのではロータリアンではないというくらい、職業奉仕そのものはロータリーの基本であるとおっしゃっています。

職業奉仕そのものを行う、また社会奉仕も同時にかもしれませんけれども、なかなか職業奉仕の内容につきましては実践は難しいと言われております。何しろ社会の現在の状況が、昔と違い日本でも状況が変わってきて勝ち組とか負け組とかいうような大変生き馬の目を抜くような現在の社会です。それこそおいて行かれてしまう負け組になったら大変だというのが現状の世界です。これは日本だけではなく世界的な状況であることをご存じのとおりです。この中を生き抜いていくには「そんなに甘いことは言ってもらえないよ」というのが現状だと思えますけれど、しかしそうした中でもロータリーの先駆者がおっしゃっているように、ロータリーにはいろいろな言葉の中にいろんな例として出て参りますけれど、そうした親睦という事を含めてこのロータリーの職業奉仕を学んでいくことが大事です。ロータリーの職業奉仕を学ぶというのが、ロータリーにとっては真実でございますのでそうした中で、こういった形で職業奉仕を学んでいくかという事です。

いつも親睦といいますがと娯楽的な形にとられてしまうわけですが、ロータリーの親睦というのは精神的親睦と教えられています。ロータリーの例会はもちろんですが例会以外の機会でも、ロータリーについて語り合うそんな機会、そういう事を学んでロータリーを少しずつ理解していくということです。言ってみればロータリーは例会をロータリーの学習の場という事で、欠席するなどよく言われるような言葉がありますけれど、例会だけではなく集まったらロータリーの話になってしまうというようなことがよくあるのですが、私も自分のクラブの中で話しているときはついついほかの話が出るのですが地区に出させて頂いているときに、地区の方々とお話しするとかくロータリーのことばかりでいつの間にか2時間3時間過ぎてしまった、その話の中身も殆どロータリーの話をしている。ロータリーの活動のいろいろなことを話をする機会ですがついついロータリーのことばかりになってしまう、でも楽しかったなあ、よかったなあと思えるのが終わるときの気持ちであります。わたり語り合いたいと言う風なことで、いつも牛山さんにも鈴木さんにもそんな機会をいただいています。もちろん貴クラブに於かれましても、ローターアクトのクラブをお持ち

ちでローターアクトの青少年を育てるというようなことも言葉に尽きないくらいいろんな多岐にわたるわけです。そんなことも含めてお話しいただければと思います。

ロータリーの親睦には用事がなくても会員さんをお呼び出してお茶を飲んだり、お食事したりしてみてもどうかといわれています。そんなことは無用じゃないかと思われる方もいらっしゃると思います。実はその無用だと思われるその無用がロータリーにとって非常に役に立つというか、救われるというふうな事が言われております。これがロータリーなんだというようなことをそうした時に思われると思っております。もちろん仕事の話もありましょうし、ロータリーは本来、職業奉仕という事で生まれている中で、もっともっと職業奉仕での交流が深まって初めて本来のロータリーであったわけですが、最近はどうも社会奉仕、社会奉仕と重きを置かれている訳ですから、それぞれの皆さんの職業の間のことがお互いにわからなくなっている。職業分類のことさえ分からない会員さん同士が多いのではないかと。これではロータリーはつまらないという方もいらっしゃるのではないかと思います。

私は、本年は拡大増強委員会地区で務めさせて頂いておりますので新会員さんに大変関心を持って、自分のクラブでも新会員さんがお見えになって入会された時は、横にいつも行って自分が今まで求めた資料とか自分なりの知識をマンツーマンでお話をさせて頂く機会がございます。地区におきましても日本全国、世界、先進国におきましては会員が少なくなっていると言われております。ところが入会する方はそう少ないわけではありません。今年度もそうですけれども入会者の方が多いです。だけれども結果として一年終わってみますと退会者が多いという事で結果的には減少しているという姿が今日この状況を作っている訳です。

なぜロータリーにせつかく入会されたのに退会してしまうかという、結局は職業奉仕そのものが浸透していないというか、異業種交流というのがあまり新会員さんに楽しく伝わっていないのではないかと考えております。やはり魅力のないものは、魅力があるからこそロータリーに入ってこられたわけですし、その魅力を感じないままにロータリーを退会されてしまうのがその姿であるからこそ結果的には減ってしまうわけです。その魅力は学ばなければわからないのではないかと。新入会員さんはもちろん長くいらっしゃる会員さんでもあまり知らなかったというよく聞く話もあります。是非いろいろな機会に文献を見て、文献は手元に置いておきませんとなかなか見る事ができませんので、暇を見つけては自分で、体得したらどなたかに会員さんの方にお話しされると、お互いにそうしたことが身につけてくるのではないかと考えています。そうしたことを親睦の課題にしたいだけだと思っております。

四つのテスト皆さんご存知だと思いますがなかなか職業に生かされていない。職業奉仕の実践に繋がっていないと思われま。確かにこれだけの文章を見ると分かりにくい、簡潔ですから分かりにくいという事もあるかもしれません。なぜ分かりにくいのかというと英文を和約にしたからだと思います。英語圏ではきちんと実践に繋がるような言葉で皆さんに通じているそうです。2770地区のバスターガバナーでいらっしゃる田中哲夫さんという方が四つのテストにつきまして解説をしています。1. 真実かどうか 2. みんなに公平か…みんなとは誰か、みんなとは職業を通じた関係者のことだそうです。一般社会のみんなではありません。関係者すべてに公明正大か、お客様、従業員、仕入れ先、下請けなどに対してフェアプレーをしているかとの内容だそうです。この辺がしっかりと

と分かりますと四つのテスト実践できるかと思えます。3. 好意と友情を深めるか これも職業上の関係で考えたり、言ったり、行ったりしていることがお客様はもちろんのこと関係者、支援をされたり指示を受けられるかということだそうです。4. みんなのためになるかどうか あなたの仕事に関係するみんなにとって利益になりますかという事です。このようにうまく四つのテストが皆さんのもとに伝わっている訳ですが、いざ職業奉仕を実践する、ロータリーの活動を実践するうえにおいて混同しているというか分かりにくいというようなことがあるように思っています。今一度この件につきましても思い直していただければと思います。ロータリーの活動につきましては決議23・34というのがありますが、こちらも皆さん充分ご理解されていると思いますが、これも抜粋で決議23・34について要約されたものを持っていますが、是非こんなものを見ると分かり易いかなと思っております。この中にロータリーは職業奉仕なんだという事が何度となく職業奉仕という言葉が謳われております。職業奉仕、これほどロータリーにとっては大事でありますし職業奉仕が？ いけないのはロータリーです。

田中作次さんがRI会長になられまして拡大増強という事で非常に今重きをおいて活動されております。3年間で目標を達成したいと謳っております。先程から申し上げておりますようにせつかく入会されてもロータリーが、真髓がわからず退会してしまう人が沢山いらっしゃる。ロータリーがわからない魅力がないという事ではいくら入れたところで続くわけではありません。是非新しい会員さんをお迎えされましたら、お知恵の限り新会員さんをお育て頂けますようお願い申し上げます。私も地区の拡大増強委員会の委員としてのひとつですけれども重ねてお願い申し上げます。

今日は私の身勝手な言葉ばかりで皆さんにお話を申し上げて違和感を持たれる方もいらっしゃると思っておりますけれども、私も27歳からロータリーを続けてきました。ほとんどの人生をロータリーに生きてきました。ロータリーが自分にとってすごく役に立ったと思っております。こうして長く仕事を続けてこられたのもロータリーのお蔭と思っておりますので是非ご理解いただければと思います。貴クラブの益々の発展と皆様方のご多幸を祈念いたしましてつたない話ではございましたが終りにさせていただきます。今日はほんとに有難うございます。

卓話御礼

横山 俊夫会長

本日は「ロータリー理解推進月間」の卓話という事で石井富雄様にお話を頂戴いたしました。まだまだいろいろなことで地区にご活躍だと思っておりますけれども、今ロータリーのひとつの柱で職業奉仕についてという事で、やはり基本は職業奉仕なのかなあと思えました。昨今お話にも出てきましたように、社会奉仕特に新世代という事で、かなり地区・クラブでも力を入れているところもありますけれども、基本は職業奉仕だよという事でございますので、その辺をきっちりともう一度みなさん自覚をいただきながら、当クラブも進めていければなあと思っております。今日は貴重なお話有難うございました。

日時：平成25年1月30日(水)は通常例会です。

卓話者「LIFE VIDEO」

代表取締役社長 土屋 敏男様



秦 琢二/竹内 祥晴/小泉 知寛

12月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メークアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メークアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	3	1	0	免2回			船木 幸雄	3	2	0	66.7		
布川 二三夫	3	3	0	100	○		飯塚 元明	3	3	2	167	○	
久保 栄弘	3	0	0	免3回			御手洗 征郎	3	3	0	100	○	
長島 亨	3	2	0	66.7			谷澤 幹男	3	1	0	33.3		
船山 昭三	3	3	0	100	○		沼田 直輝	3	3	0	100	○	
島岡 栄基	3	2	0	免1回			竹内 祥晴	3	3	0	100	○	
遠藤 悦弘	3	1	0	免2回			小泉 知寛	3	2	0	66.7		
鈴木 幹久	3	2	0	66.7			澤口 みよ子	3	1	0	33.3		
宮山 光男	3	3	0	100	○								
野沢 隆幸	3	1	3	133									
林 鶴	3	0	3	100									
安藤 賢一	3	0	0	0									
小泉 敏和	3	0	0	0									
荒金 眞弘	3	0	0	免3回									
嶋崎 嘉夫	3	1	1	66.7									
炭谷 博功	3	2	0	66.7									
中村 眞治	3	3	0	100	○								
細谷 重徳	3	1	1	66.7									
竹中 裕彦	3	3	0	100	○								
須藤 宏	3	0	0	0									
久保 博和	3	0	0	0									
増田 昌美	3	3	1	133	○								
倉成 保巳	3	0	0	免3回									
大藪 善一	3	1	0	免2回									
竹田 正和	3	2	1	100									
横山 俊夫	3	3	2	167	○								
石渡 利治	3	2	0	66.7									
石川 庸	3	3	0	100	○								
渡辺 富士夫	3	3	0	100	○								
布野 眞治	3	0	0	免3回									
清水 宏明	3	3	0	100	○								
白石 浩司	3	1	0	33.3									
岡 眞治	3	1	0	免2回									
矢野 清久	3	3	1	133	○								
岩井 茂次	3	2	0	66.7									
鈴木 昇二	3	3	1	133	○								
伊藤 佳子	3	3	0	100	○								
武者 恵吾	3	0	0	免3回									
石渡 勝朗	3	3	0	100	○								
水口 衛	3	3	0	100	○								
須山 文夫	3	3	1	133	○								
川又 竜志郎	3	0	0	免3回									
秦 琢二	3	2	0	66.7									
小林 勇次	3	3	0	100	○								
牛山 裕子	3	3	2	167	○								
坂東 保則	3	0	0	0									
須釜 賢治	3	1	0	33.3									